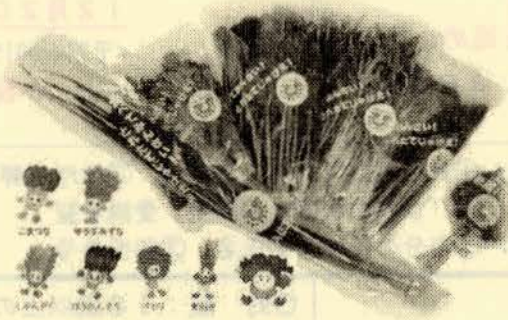


令和4年度 広島市郷土資料館 (令和5年1月~3月実施)

ひろしま郷土史講座

広島市郷土資料館では、郷土の歴史を体系的に学べる連続講座として、「ひろしま郷土史講座」を開講します。今年度は広島モノづくり(食べもの編・その歴史と現在)を食品工業(缶詰)、農業、水産業の3点から学びます。講演会(全2回)と、社会見学(1回)を行います。

主催:(公財)広島市文化財団 広島市郷土資料館



缶詰ラベル(当館蔵)

「広島近郊7大葉物野菜」(広島市農政課提供)

広島牡蠣(©公財 広島市農林水産振興センター)

講座(全2回)開催場所:広島市郷土資料館 2階講堂

第1講 「広島缶詰業の沿革」

〈戦前を中心とした広島の缶詰業の歩みと平和記念資料館下の発掘調査での缶詰工場について〉

令和5年1月14日(土) 13:30~15:30

講師:ヌマジ交通ミュージアム(広島市交通科学館) 主任学芸員 田村 規充

第2講 「広島市の農業~地産地消を進めよう!~」

〈広島市の農業の現状と「ひろしまそだち」産品にみる今後の農業について〉

令和5年2月4日(土) 13:30~15:30

講師:広島市経済観光局農林水産部農政課 課長補佐 檀上 忠久

社会見学(1回)開催場所:広島市水産振興センター(広島市西区商工センター)

「広島市の水産業~育てる漁業を中心に~」

令和5年3月3日(金) 13:30~15:30

講師:広島市水産振興センター 職員のみなさん

内容—広島湾の漁業の話と施設見学—

カキ養殖・育てる漁業の話、種苗生産施設見学、魚と漁業の資料館見学

※内容、講師等は変更する場合があります。

※参加申込み方法は裏面をご覧ください。



広島市郷土資料館

HIROSHIMA CITY MUSEUM OF HISTORY AND TRADITIONAL CRAFTS